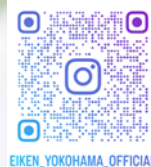


2026年  
1月号  
横浜市  
衛生研究所

# 感染症に 気をつけよう

衛研インスタ  
始めました！



EIKEN\_YOKOHAMA\_OFFICIAL

## 今月の感染症流行状況

注意

今後流行の可能性がある

流行中

大流行

疾患名	流行状況	説明
インフルエンザ	 <b>流行中</b> 	流行警報は解除されたが、 <b>再度流行の可能性も 感染対策は十分に</b>
感染性胃腸炎	 <b>注意</b> 	11月下旬から患者数が増加し、減少せず今後の動向に注意が必要
梅毒	<b>注意</b> 	性的接触による感染との推定の例が多い年齢層は10歳代～80歳代と幅広い

## 今月のトピック

### 感染性胃腸炎に注意！

#### 01 主な症状

ノロウイルスが原因であることが多く  
特に冬季に流行します



おう吐、下痢、腹痛などの  
胃腸炎症状



発熱

- 感染して24時間から48時間で症状が現れます  
(感染しても症状がないことがあります)
- 下痢やおう吐が続き、脱水になることがあるため、水分と栄養の補給を十分に行いましょう

#### 02 かからない、うつさないための対策

感染している人との食器・タオルの  
共用も避けましょう



流水と石けんで手洗い



食品の十分な加熱



消毒用アルコールは  
効きにくい

消毒は塩素系消毒薬で

体調が優れないときは無理をせず休養を

横浜市感染症情報センター 1月15日発行



詳しくは横浜市  
WEBページ  
感染性胃腸炎



横浜メディカル  
ダッシュボード